

渋谷MIX  
オープンイノベーションプログラム  
Canvas 2026

様々な企業が自由な発想で絵を描く舞台

多彩な色（個性や強み）がキャンバス上で混ざり合い新たな色で今までにない絵（新規事業）を創り出す

オープンイノベーションから生まれる新規事業創出セッション  
～事例から学ぶ、共創による事業開発のリアル～

Canvas運営事務局：丸川・向山・片柳（株式会社eiicon内）  
mail：saitama-oi@eiicon.net



eiicon

丸川 雄一

株式会社eiicon  
地域イノベーション推進部  
Account Executive / Consultant  
Group Leader

## アジェンダ

---

1. eiiconについて
2. オープンイノベーションについて
3. 新規事業創出におけるオープンイノベーションの必要性
4. Canvas2026のご案内
5. Canvastークセッション

## アジェンダ

---

1. **eiiconについて**
2. オープンイノベーションについて
3. 新規事業創出におけるオープンイノベーションの必要性
4. Canvas2026のご案内
5. Canvastークセッション

# eiiconについて

eiiconは、日本最大級の **オープンイノベーションプラットフォーム「AUBA」**と  
オープンイノベーションに特化した **ハンズオンコンサルティング** で、  
企業の事業フェーズに合わせたオープンイノベーションの支援にて  
事業化をサポートする集団です。



圧倒的な  
**データベース**



オープンイノベーション特化の  
**伴走支援**

# 会社プロフィール



会社名 株式会社eiicon(エイコン)

代表取締役 中村 亜由子

設立 2017年2月、法人化：2023年4月

従業員数 133名  
(役員・正社員・契約社員等/2026年1月現在)



## 受賞歴



2023/9/8

週刊東洋経済「すごいベンチャー100」2023年最新版 に eiicon が選出



主催：日本サービス大賞委員会

優秀賞

プラットフォーム事業にて  
日本サービス大賞 優秀賞  
を受賞



JAPAN OPEN  
INNOVATION PRIZE

エンタープライズ事業にて  
日本オープンイノベーション大賞  
を受賞

2023年4月パーソルグループからMBO。

新たに株式会社eiiconを設立。

## 主要投資家



T&D Innovation Fund



# 地域に、企業に 「イノベーション創出」の力を。

変化の激しい時代の中で、  
戦っていくには「自前主義からの脱却」が不可欠。

意図的に手を組み得意な部分をシェアし、  
不得手な部分を他社と補い合う  
「オープンイノベーション」という武器を  
地域に持たせ、日本の競争力を引き上げます。



# 支援実績（サマリ）

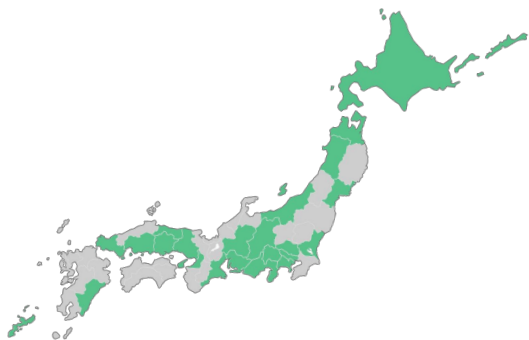
2024年度実績

ご支援企業社数

100社超！

## 2024年度のみで51プログラムの運営

アクセラレーションプログラム、スタートアップ向けイベント、  
ビジネスプランコンテストの設計・支援 他



# 支援実績(全国自治体)

2024年度実績

✓ 関わった自治体数

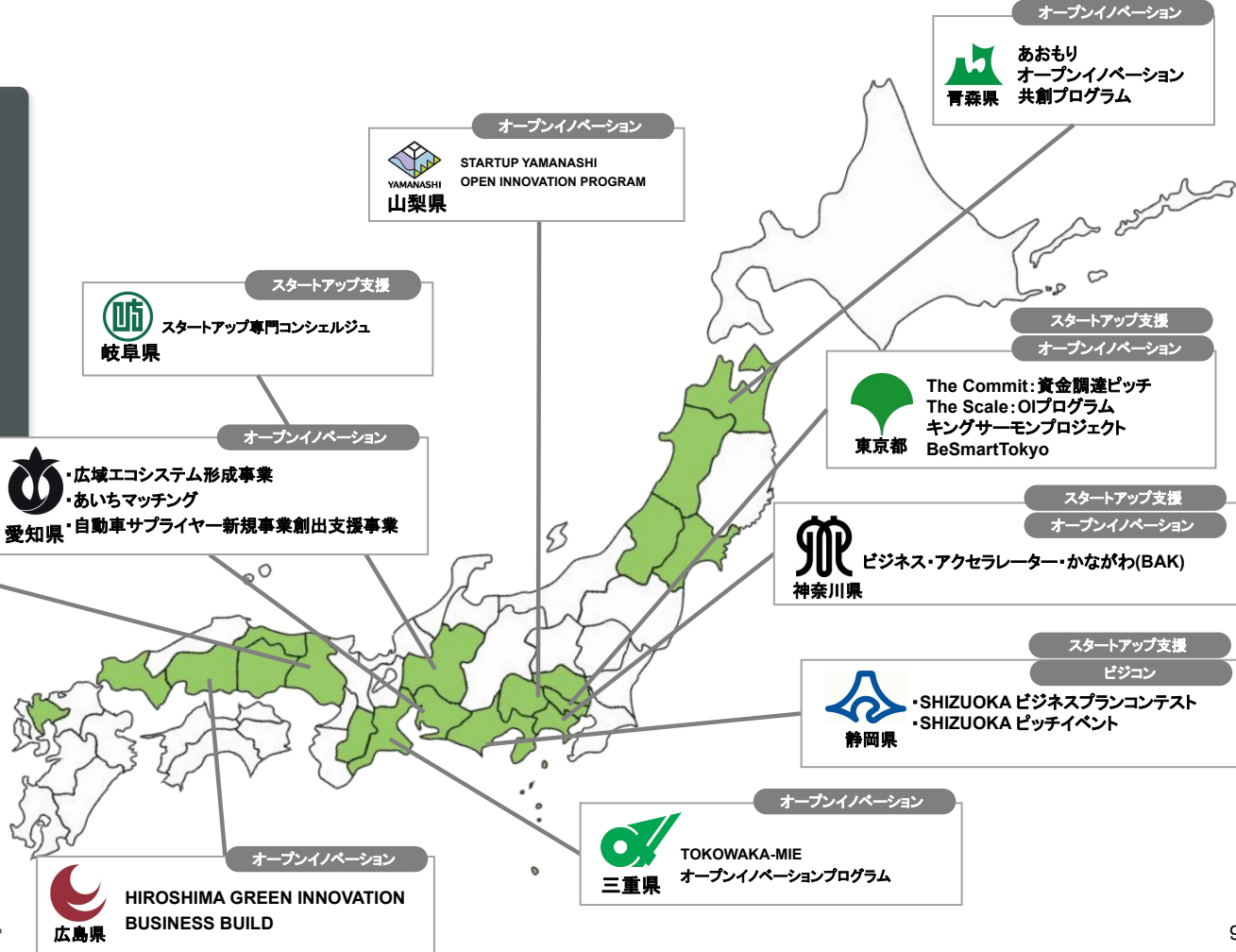
**12** 都道府県・**11** 市区町村

✓ 採択数

**197** プロジェクト

✓ 実証実験を実施したプロジェクト

**152** 件



※図には直近2年の主要な支援自治体を明記しています。

# Canvas

— 様々な企業が自由な発想で絵（新規事業）を描く舞台 —

多彩な色（個性や強み）がキャンパス上で混ざり合い新たな色で今までにない絵（新規事業）を創り出す

ホスト・パートナー応募社数

177社!

## 2025年度：15件の共創プロジェクトを組成

 マツダ株式会社 × 株式会社小山本家酒造 <b>CO<sub>2</sub>回収技術を活かし、循環型社会や自然再生に向けた共創の実現</b>	 株式会社Agnavi × 森永乳業株式会社 <b>発酵科学から生まれる、日本酒 × チーズのペアリング体験の創出</b>	 株式会社さかたと × 株式会社アクト・ノード <b>IoT × アクアポニックス × 陸上養殖 ～特設可能な陸上養殖で地球創生～</b>	 国の健康 × SNS 共創プロジェクト ～日本発「国の健康文化」を発信～ BHQ株式会社 × MetaGate株式会社
 丸文株式会社 × 株式会社フレンドリーテック <b>AIコミュニケーションロボと対話型AI技術による新たなサービスの創出</b>	 エアデジタル株式会社 × シンコースポーツ株式会社 <b>デジタルスポーツを学校体育で活用した際に収集されるプレイデータの利活用モデルの開発</b>	 株式会社SAL × 株式会社JTB <b>埼玉発・未来のオリンピック育成プロジェクト</b>	 株式会社ミチ × インタナショナルゼネラルフーズ株式会社 <b>犬とのアクティブな暮らしに向けた、パフォーマンスも健康も支える新たなスポーツドッグフード開発</b>
 リンテック株式会社 × 株式会社FeelSensing <b>貼るだけでカラダの状態を把握できるデバイス開発</b>	 株式会社ENgaIA × 国分首都圏株式会社 <b>市場ニーズを起点とした、稚瀬町の地域資源を活用した高品質かつ地域貢献人材育成</b>	 株式会社SHIN LOCAL × 株式会社YOU <b>埼玉県秩父地域で創る観光 × 教育の新たな市場 ～観光でも移住でもない第三の選択肢を創る～</b>	 ウェストロ株式会社 × 株式会社ビーカブー <b>未来を担う子供たちをウレタンで守る、改世花道学習の開発</b>
 株式会社ロッテ × 株式会社ペリカン石鹸 <b>カカオ豆挽粉（カカオハスク）の香りと機能性を活かしたアツアツサイクル商品の開発</b>	 株式会社協同商事 × 株式会社ピオック <b>副産物を活用した微生物技術の確立による地産地消型バイオプラスチックの開発の実現</b>	 株式会社浜屋 × 株式会社I-S3 <b>「使い終わった太陽光パネル」で創る、埼玉各地域の新しい暮らし</b>	 渋沢MIX オープンイノベーションプログラム QRコード

## アジェンダ

---

1. eiiconについて
- 2. オープンイノベーションについて**
3. 新規事業創出におけるオープンイノベーションの必要性
4. Canvas2026のご案内
5. Canvastークセッション

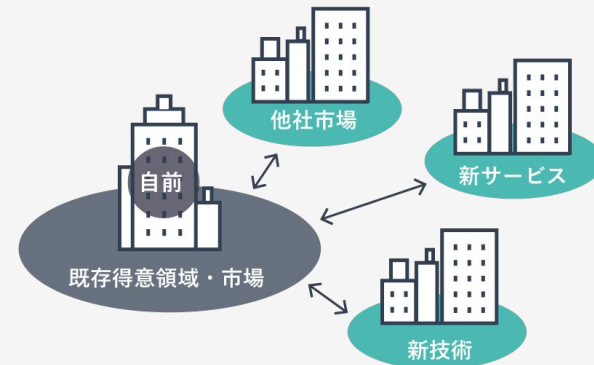
# オープンイノベーションとは

意図的に社外のプレイヤーと手を携えて、イノベーション創出を行う経営手法です。

クローズドイノベーション



オープンイノベーション



社内の技術・アイデアのみで製品開発を遂行

社内外から幅広く技術・アイデアを取り入れ、

# 誰もが知っている “あの商品・あのサービス” も



## 【東レ×ユニクロ】 ヒートテックや エアリズムといった 高機能製品の共同開発

出展：プレスリリースより抜粋  
(2007年10月24日)



## 【日本郵便×メルカリ】 “新たな配送サービス” 「ゆうゆうメルカリ便」 の共同開発

出展：プレスリリースより抜粋  
(2017年06月18日)

# 埼玉県内でも | Canvas成果例



ホスト

パートナー



株式会社ロッテ  
(食品業)



株式会社ペリカン石鹸  
(化粧品業)



2社での取り組み

カカオ豆残渣(カカオハスク)の香りと繊維を活かした  
アップサイクルのボディケア商品の開発



この取り組みのポイント

廃棄されていた素材を“価値ある商品”へ転換

食品製造の未利用資源 × 他業界の技術の組み合わせこれまで活用できていなかった素材に新たな価値を付与し、  
新しい商品・体験の新価値創出を実現



カカオの「ほっとする幸福感」をバスタイムに拡張

- ・チョコレートのようなリッチな色合いのビジュアル。
- ・とろける濃密泡 カカオバター配合による高保湿
- ・カカオスクラブ 粒度の異なるハスクで角質ケア
- ・本物の香り 甘すぎず、リラックスできるカカオの香り

# 埼玉県内でも | Canvas成果例

✓ ホスト



丸文株式会社  
(エレクトロニクス事業)



パートナー

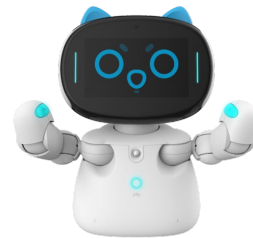


株式会社フレンドリーテック  
(AI開発)

✓ 2社での取り組み

AIコミュニケーションロボと対話型AI技術による  
新たなサービスの創出

✓ この取り組みのポイント



- ✓ 対話性能のバージョンアップ  
(動作安定、UI改善 など)
- ✓ スマートフォン連携  
遠隔操作や音声レポート
- ✓ リマインド機能  
(服薬サポート、メッセージ伝達)
- ✓ RAGネット検索 簡単キャラクター設定

対話型AI活用による、コミュニケーションロボの価値領域拡大

一般的なコミュニケーションロボットでは活用が難しかった介護・医療現場において、自然対話型AI技術を導入することで、利用者のQOL(生活の質)の向上、ならびに介護従事者の業務効率化を目指す。

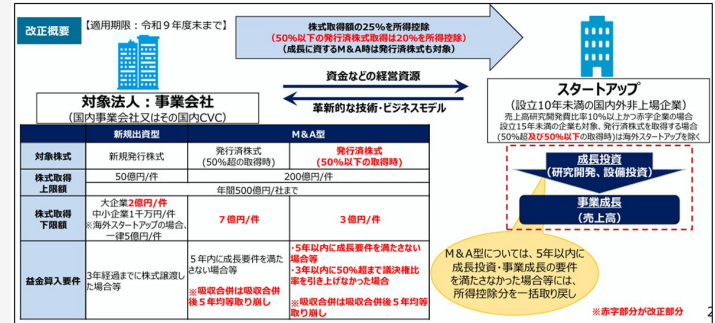
# ご参考:トレンド

## スタートアップ育成5か年計画の 第三の柱は『オープンイノベーションの推進』

スタートアップ育成5か年計画とは、スタートアップへの投資額を2027年度には10兆円規模に引き上げ(5か年で10倍)スタートアップを10万社創出し、その中からユニコーン企業を100社創出するというもの。その達成に向けて政府は3つの柱を軸としており、3つ目の柱として掲げられているのが、まさに『オープンイノベーションの推進』。内容を見ると、**大企業もオープンイノベーション推進することで優遇される側面が多く** 計画されている。

### オープンイノベーション推進の具体的な内容

1. オープンイノベーションを促すための税制措置等の在り方
2. 公募増資ルールの見直し
3. 事業再構築のための私的整理法制の整備
4. スタートアップへの円滑な労働移動
5. 組織再編の更なる加速に向けた検討
6. M&Aを促進するための国際会計基準(IFRS)の任意適用の拡大
7. スタートアップ・エコシステムの全体像把握のためのデータの収集・整理
8. 公共サービスやインフラに関するデータのオープン化の推進
9. 大企業とスタートアップのネットワーク強化

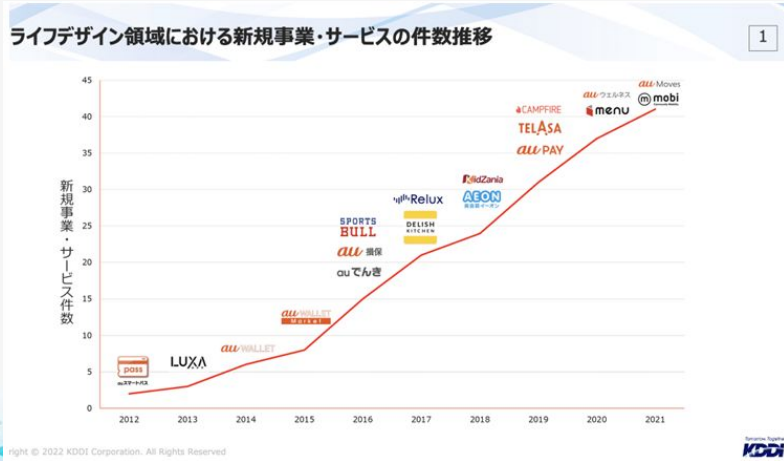


(出典：経済産業省「令和8年度 経済産業関係 税制改正について」)

# ご参考:トレンド

## オープンイノベーションは『生存戦略』

川名氏はKDDIにおけるBtoC新規事業の件数のグラフを示し、2012年からローンチした40件超の**新規事業の多くはオープンイノベーションによるもの** だと紹介した。  
**BtoC事業のデジタルコンテンツの売り上げは2012年には1400億円程度だったが、2021年に1兆4000億円程度と10倍の売り上げ規模になっている** ことを根拠に「社会課題の解決と会社の成長においては、このように新しい事業を次々に出していかなければいけない」と実感を語った



KDDI株式会社  
総務本部  
知的財産シニアエキスパート  
川名 弘志 氏



<https://tomoruba.eiicon.net/articles/3949>  
 KDDIはなぜ「スタートアップファースト」を実践できるのか？これからの知財組織に求められるマインドとは【オープンイノベーションの知財戦略】

## アジェンダ

---

1. eiiconについて
2. オープンイノベーションについて
3. **新規事業創出におけるオープンイノベーションの必要性**
4. Canvas2026のご案内
5. Canvastークセッション

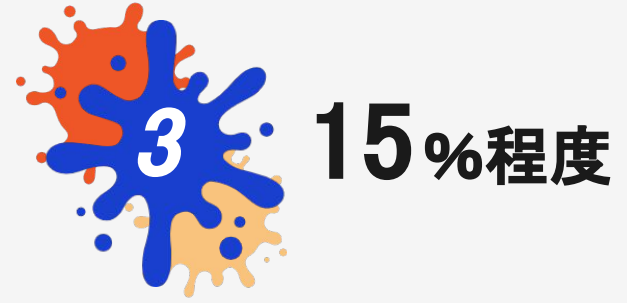
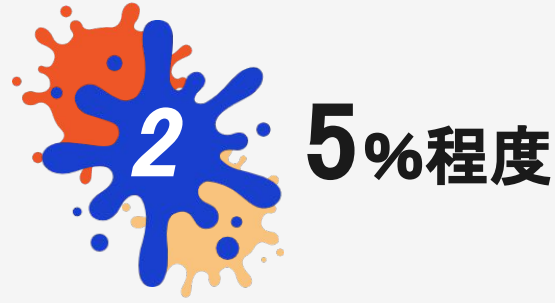
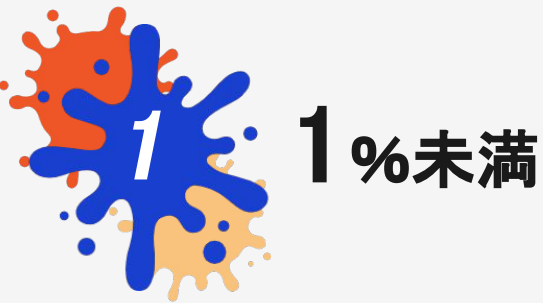
# 突然ですが・・・

---

中小企業における

**新規事業の成功確率は  
どれくらいだと思いますか？**

# 新規事業の成功確率は？（経常利益率の増加）



※参考：中小企業庁「中小企業の成長に向けた事業戦略等に関する調査」

# 新規事業の成功確率は？（経常利益率の増加）



※参考：中小企業庁「中小企業の成長に向けた事業戦略等に関する調査」



# 新規事業が求められる背景

固定化された  
OEM

市場競争の  
激化

高齢化による  
課題

地方特有の  
文化

事業を考えるすべての企業が向き合わなければならないこと

レガシーな産業  
からの脱却

固定化された  
事業形態

アナログな  
文化

顧客ニーズの  
多様化

属人性の高い  
事業形態

変化を嫌う  
大企業の体質

価格の高騰

技術革新の  
加速

# 変化が激しすぎて予測不能

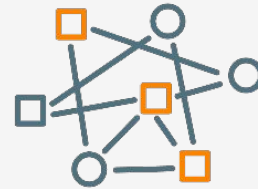
# VUCA



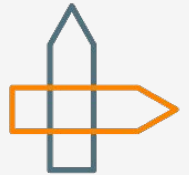
**VOLATILITY**  
変動性



**UNCERTAINTY**  
不確実性



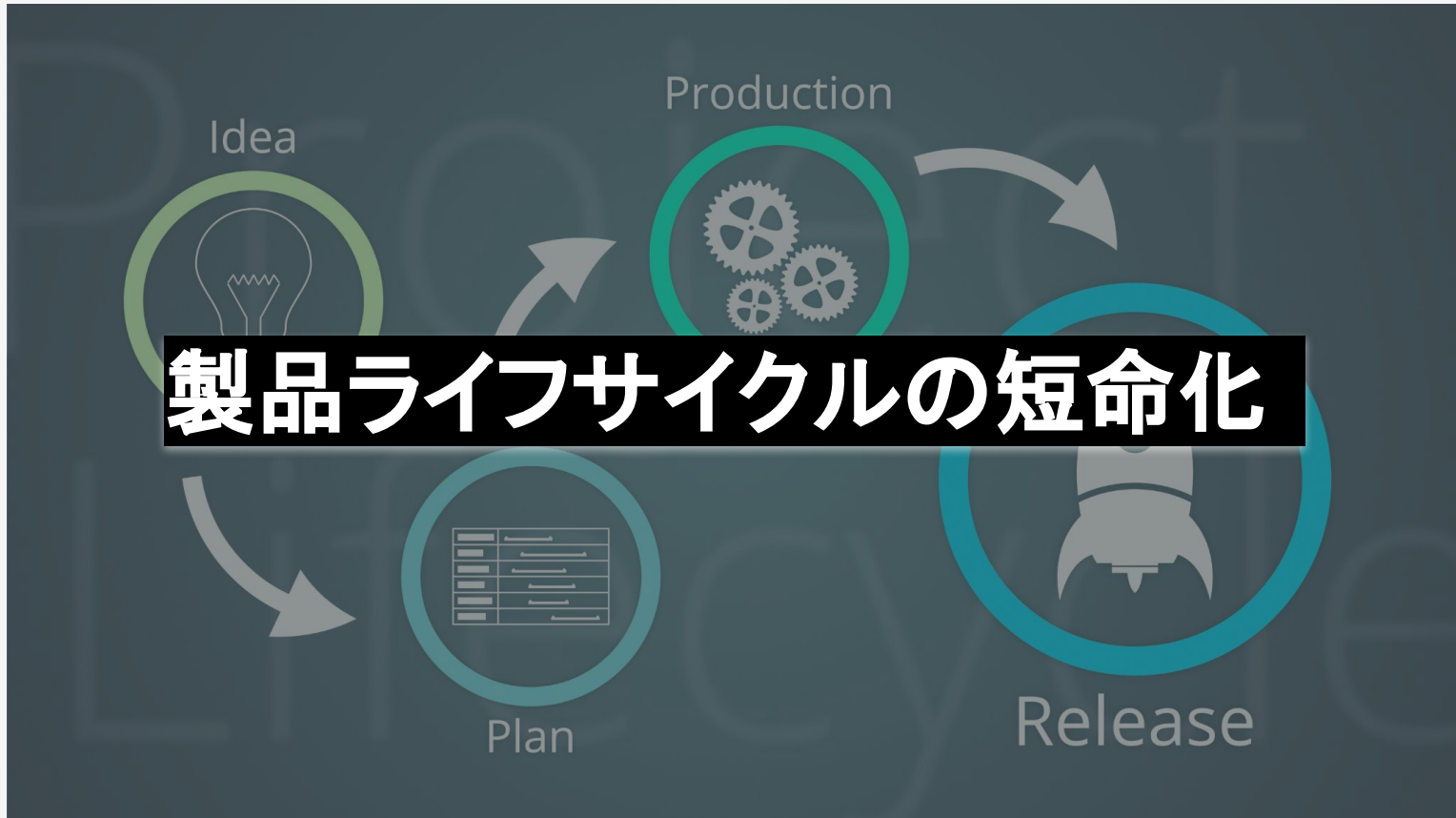
**COMPLEXITY**  
複雑性



**AMBIGUITY**  
曖昧性



**産業の境界・垣根が曖昧に**



# 既存事業が鈍化していく可能性

- ✓ 原料の高騰 / 価格競争の激化
- ✓ マーケットの成熟・縮小 / 競争の激化
- ✓ 異業種・スタートアップの新規参入
- ✓ 労働人口の減少  
等々...

▶ 収益の悪化

# 既存事業が鈍化していく可能性

- ✓ 原料の高騰 / 価格競争の激化
- ✓ マーケットの成熟・縮小 / 競争の激化
- ✓ 異業種・ス
- ✓ 労働人  
等々...

**企業の限られたリソースで**

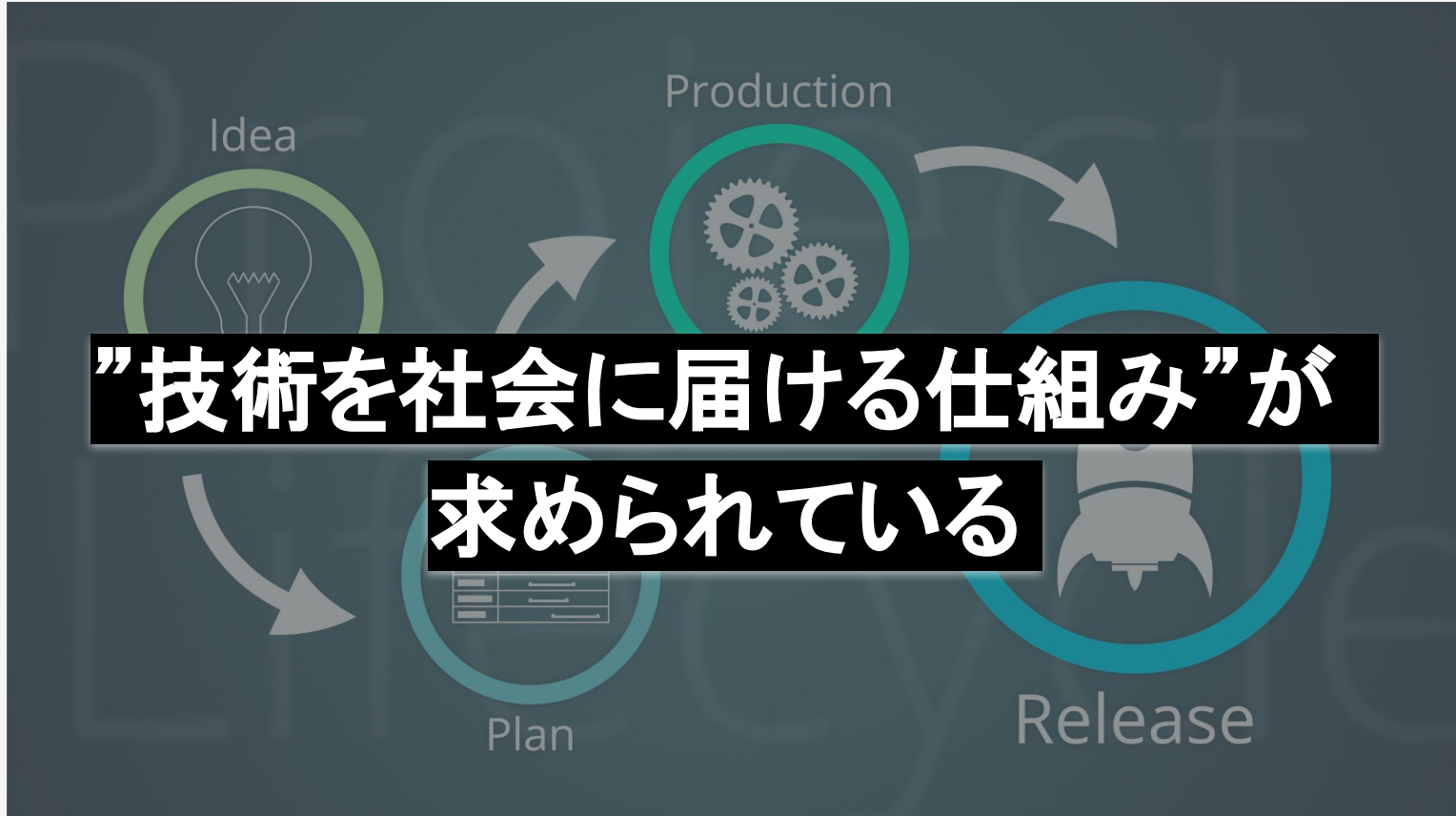
**付加価値を最大化する必要性**

# 高い技術力があるのに事業化が難しい……

技術力・品質ともに  
世界レベル

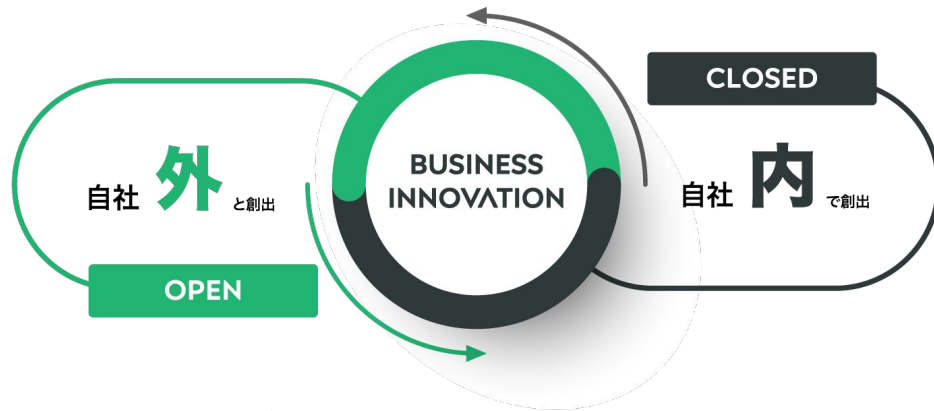
新しい市場や顧客を  
生み出す経験が少ない

自前主義の限界



# 手段の多様化

変化のスピードに対応できない自前主義。新規領域では販路・ノウハウ・法規制など多くの壁。  
他社との連携など手段を使い分ける必要性が高まっています



オープンとクローズドの議論に固執しすぎず  
自社に必要なものは何か？を考えることが重要

# なぜ『共創』で新規事業に取り組むのか？



## 1 時間を買う

短時間で大きな成果を生む可能性を高めていく



## 2 強みの強化と弱みの補填

技術、販売チャネル、ノウハウ、人材等を取り込む



## 3 事業の領域を拡げる

新たな分野にリスクを抑えてチャレンジ



## 4 競合を取り込みマーケットを拡げる

競争相手と一緒に市場シェアを一気に獲得

# なぜ『共創』で新規事業に取り組むのか？



## 1 時間を買う

短時間で大きな成果を生む可能性を高めていく



強みの  
技術、販

## 技術・サービスの



## 社会実装の最短ルート

新たな分野にリスクを抑えてチャレンジ



## 4 競合を取り込みマーケットを拡げる

競争相手と一緒に市場シェアを一気に獲得

## アジェンダ

---

1. eiiconについて
2. オープンイノベーションについて
3. 新規事業創出におけるオープンイノベーションの必要性
4. **Canvas2026のご案内**
5. Canvastークセッション

# Canvas2026の概要

## 埼玉県内企業と全国の企業による 共創プロジェクトを組成し、事業化に向けた支援を実施！



「オープンイノベーション」とは、企業内部と外部のアイデア・技術を組み合わせることで新たな製品やサービスを生み出すイノベーション手法です。

澁沢MIXオープンイノベーションプログラム「Canvas」は、埼玉県内企業の成長を支援するため、

県内企業と全国の企業をマッチングし、新規事業創出や企業の課題解決に向けた伴走支援を行うプログラムです。

プログラムを通じて、持続的にイノベーションが創出される共創のエコシステム構築を目指します。

# Canvas2026の概要

## 1社単独でのエントリーが対象 オープンマッチングプログラム

全国企業と埼玉に拠点を持つ企業をマッチング

### 5月1日エントリー開始

- ✓ 自社の強みや課題整理
- ✓ 共創テーマの設定支援
- ✓ マッチング支援
- ✓ インキュベーションプログラムへの  
エントリー支援（期間内のみ）

## プロジェクト単位でのエントリーが対象 インキュベーションプログラム

支援金あり！実証・実装に向けた伴走支援プログラム

### 8月初旬エントリー開始

#### **15プロジェクトを採択!**

- ✓ 最大500万円の支援金支給
- ✓ 各種支援の実施

※プロジェクト内に埼玉県内に拠点を持つ  
中堅・中小企業の参加が必須となります。

# Canvas2026のスケジュール(予定)

2026年

5月1日

一次エントリー開始

5月18日

「Canvas」プログラム説明会

5月31日

一次エントリー締切

6月中旬

テーマ掲載採択通知

7月下旬

パートナー企業向け説明会 / インキュベーションプログラム説明会

7月下旬～12月上旬  
2次エントリー期間

6月中旬～1月末(予定)  
テーマ設定支援  
テーマ掲載  
マッチング支援期間

8月上旬～下旬(予定) エントリー期間

10月上旬

採択プロジェクト通知

キックオフ@渋谷MIX

12月上旬

10月上旬～1月末(予定)  
インキュベーション  
支援期間

2027年

1月末

2～3月

DEMODOY(成果報告会)開催

プログラム詳細は  
こちらへ!!

